

授業アイデア例 小学校

「授業アイデア例」は、全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえて、授業の改善・充実を図る際の参考となるよう、授業のアイデアの一例を示すものとして、国立教育政策研究所において作成したものです。

本調査で見られた課題は、調査の対象学年だけではなく、学校全体で組織的・継続的な取組によって改善を図っていくことが大切です。

「授業アイデア例」が、日々の授業や研修会など様々な場面で活用され、児童生徒の学習状況の改善につながることを期待しています。



目次

授業アイデア例の見方		1
国語 「表現の仕方を見直そう」	～よりよい表現の仕方について助言する～	3
「登場人物を中心に物語を紹介しよう」	～登場人物の人物像を複数の叙述を基に捉える～	4
「委員会活動をパワーアップするための提案をしよう」	～話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問する～	5
「自分で課題をもち、活動を報告する文章を書こう」	～目的や意図に応じ、自分の考えが読み手に分かるように書く～	6
「興味のある職業について調べ、リーフレットで紹介しよう」	～文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む～	7
算数 「『答え』が出ても問い続けよう」	～条件を変えて発展させたり、理由を考えたりする～	9
「グラフを批判的に考察しよう」	～折れ線グラフを的確に読み取り、目的に応じてグラフを表現し直す～	11
「式の意味を考え説明しよう」	～構成された図形と式を関連付ける～	13

授業アイディア例 の見方

教科名、本授業
アイディア例のタ
イプ、該当設問
を示しています。

タイトルではどのような
活動を行うのかを、サ
ブタイトルではどのよ
うな力を身に付けたいの
かを示しています。

調査結果から見られた
課題についての解説や
本授業アイディア例の
作成意図、指導の狙い
等を記述しています。

ポイント

本授業アイディア例
において、特に注目・
留意をしていただき
たい指導上のポイント
を記述しています。

算数
TYPE
I・II
B4(3)

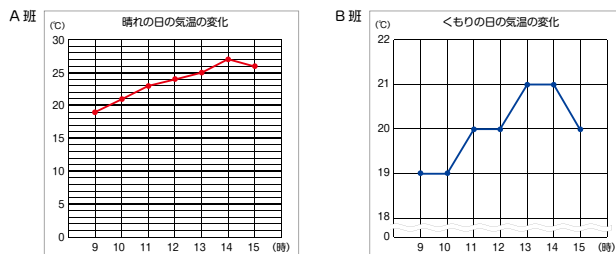
「グラフを批判的に考察しよう」

～折れ線グラフを的確に読み取り、目的に応じてグラフを表現し直す～

B班の結果を分析すると、グラフから貸出冊数を読み取り、それを根拠に、事柄を正しく判断することに課題が見られました。本授業アイディア例では、日常生活の場面で、目的をもって表現された2つのグラフについて、目盛りの幅の違いに気付く、そのことからグラフを比較しやすいように表現し直し、事柄を的確に判断できるようにすることを狙った授業を紹介します。

授業アイディア例

A班は晴れの日、B班はくもりの日について、午前9時から午後3時までの気温の変化を、下の折れ線グラフのように表しました。



① 2つのグラフの変化の様子を比較し、1目盛りの幅の違いに気付く。



10時から11時までの間で、晴れの日とくもりの日のどちらの方が気温の変わり方が大きいでしょうか。



10時から11時の間の気温の変化を比べると、くもりの日の方が、グラフの傾きが急に見えるから、気温の変化も大きいと思います。



でも、10時と11時の気温を読み取ると、晴れの日が21°Cから23°Cで2°C上がっていて、くもりの日は19°Cから20°Cで1°C上がっています。

1目盛りの幅が違うから、グラフの傾きだけでは比べられないね。



ポイント グラフを比較するときは、それぞれの目盛りの幅や数値などに留意する必要があることに気付かせることが大切です。

② 気温の変化を比較できるようにグラフを表現し直し、グラフの特徴を話し合う。



2つの気温の変化は、グラフをどのように変えると比べやすくなりますか。



それぞれのグラフの目盛りの幅をそろえるとよいと思います。



だったら、1つのグラフ用紙に晴れの日とくもりの日を重ねてかくと、比べやすいと思います。

11

課題の解決に向けた観点として、次の3つのタイプを設けています。

ケースに応じて

TYPE
I

調査問題の解答類型(*)等から
つまずきの状況を把握し、
その解決を図る事例

小学校
国語

P. 3 「表現の仕方を見直そう」
P. 4 「登場人物を中心に物語を紹介しよう」

小学校
算数

P. 9 「『答え』が出てても問い続けよう」
P.11 「グラフを批判的に考察しよう」
P.13 「式の意味を考え説明しよう」

※解答類型とは？

解答類型は、児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件などに即して解答を分類、整理するためのものです。

正誤だけではなく、一人一人の誤答の状況(どこでつまずいているのか)等に着目した学習指導の改善・充実を図る際に活用することができます。

該当する設問の概要、正答率を示しています。

調査問題に関する学習指導要領における領域・内容を示しています。

本授業アイディア例 活用のポイント！

本授業アイディア例を活用するに当たって、授業づくりの参考となるよう、他の学年・各教科等での指導に生かすことなど、参考となる情報や指導上の留意点等を記述しています。

参照▶

国立教育政策研究所で作成している他の資料の関連部分を示しています。

課題の見られた問題の概要と結果

B 4 資料の読み取りと判断の根拠の説明 (本の貸出冊数調べ)

B 4(3) 正答率 **25.0%**

学習指導要領における領域・内容

〔第4学年〕D 数量関係 (4) イ



10時から11時までの間の気温を比べると、晴れの日の方が、グラフの傾きが急だから、気温の変わり方が大きいと言えます。



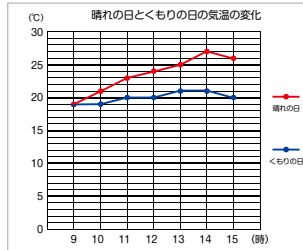
グラフ全体を見ると、晴れの日のは気温の変わり方は大きいけど、くもりの日の気温の変わり方はあまり大きくありません。



1つのグラフに表すと、晴れの日とくもりの日の気温の変わり方が比べやすくなるね。

ポイント

グラフの特徴について考察したことを基に、目的に応じたグラフに表現し直すことが大切です。



本授業アイディア例 活用のポイント！

整理した資料から生まれた新たな疑問を解決するために、資料を収集し直したり、伝えたいことがよりの確に伝わるように、グラフを表現し直したりすることが大切です。

資料を収集し直す活動の例

「各学校の月ごとの貸出冊数 (冊)」					
学校	4月	5月	6月	7月	合計
A小学校	986	2918	3414	2420	9738
B小学校	849	2523	2938	2095	8405



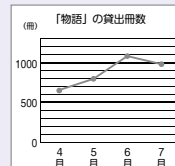
どちらの学校の子どもの方がよく本を借りているかな。1人あたりの貸出冊数で比べてみよう。



それなら、各学校の児童の人数を調べる必要があるね。

さらに必要な資料を集める

グラフを表現し直す活動の例



このグラフだとあまり変化があったように見えないね。



目盛りの幅を変えたり、600冊未満の目盛りを省略したりしよう。



これなら変化の様子がしやすいね。



表したいことに応じて、グラフの表現の仕方を工夫することが大切なのですね。

参照▶「平成28年度 報告書 小学校 算数」P85～P91、「平成28年度 解説資料 小学校 算数」P72～P77

プロセスの中で

ピンポイントで

TYPE II

短時間で知識・技能を確認して定着を図る事例

小学校国語

P. 5 「委員会活動をパワーアップするための提案をしよう」

小学校算数

P.11 「グラフを批判的に考察しよう」

TYPE III

数時間にわたる学習過程の中で、知識・技能の習得と活用を図る事例

小学校国語

P. 6 「自分で課題をもち、活動を報告する文章を書こう」
P. 7 「興味のある職業について調べ、リーフレットで紹介しよう」

小学校算数

P. 9 「『答え』が出てても問い続けよう」
P.13 「式の意味を考え説明しよう」

「表現の仕方を見直そう」

～よりよい表現の仕方について助言する～

ルール説明の文章について、表現の仕方をよりよくするために助言することに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、本問を活用し、書き手の表現の仕方をよりよくするために助言することについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

課題の見られた問題の概要と結果

A[3] 表現の仕方について助言する

A[3] 正答率 **67.6%** ルール説明の表現について助言した内容として適切なものを選択する

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕B カ

授業アイデア例

A[3]における誤答の傾向

助言の内容として適切だと考えられるものは？（二つ選択）

選択肢

- 1 ゲームの手順が分かりやすいように、内容のまとまりごとに番号をつけた方がよい。
- 2 多くの人に伝えるので、文末を呼びかけるような表現にした方がよい。
- 3 だれにでも分かるように、難しい言葉をやさしい言葉にした方がよい。
- 4 ゲームの手順が正しく伝わるように、接続の言葉を使った方がよい。
- 5 一文が長くて内容が伝わりにくいので、いくつかの文に分けた方がよい。

誤答の傾向

助言の内容として、1を解答しているが、5は解答していないものが14.8%であった。このことから、事柄の順序に沿って内容を分かりやすく伝えるために、内容のまとまりごとに番号を付けるという助言の内容を捉えることはできているが、一文が長くて内容が伝わりにくい場合、文を分けて一文を短くするという助言の内容を捉えることができていないと考えられる。

目的や意図に応じ、よりよい表現の仕方について助言することができるように指導することが大切です。

ポイント

本問を活用した指導事例：「学年集会で行うゲームのルールを説明しよう」（②／3、全3時間）

学習活動1 本時のめあてを確認する 「下書きを書き上げて助言し合い、よりよい文章にしよう」

■ 本時では、前時に作成したメモを基に下書きを仕上げて、よりよい文章にするために助言し合うことを確認する。

学習活動2 グループで決めた学年集会で行うゲームのルールを説明する文章の下書きを書く

学習活動3 本問を活用し、ルール説明の文章に対する助言の仕方について話し合う

どのように書けばルールが分かりやすくなるのかな。

一文が長くてルールが分かりにくいね。

内容のまとまりごとに分けると、一つ一つのゲームの手順が分かりやすくなるね。

番号を付けると、「②、③をくり返す」と書くことができるよ。

学年集会で行うゲームのルールを説明しよう

めあて
下書きを書き上げて助言し合い、よりよい文章にしよう。

ルール説明の文章

5文

⑤ 最後まで先頭にいた人がチャンピオンです。

④ ②、③を全員が一列になるまでくり返します。

③ 見つけてじゃんけんをします。

② 勝った人は他の列の先頭の人をらび列を作ります。

① 二人でじゃんけんをします。負けた人は勝った人の後ろにならび列を作ります。

1文

二人でじゃんけんをして、負けた人は勝った人の後ろにならび列を作り、勝った人は他の列の先頭の人を見つけてじゃんけんをし、それを全員が一列になるまでくり返して、最後まで先頭にいた人がチャンピオンです。

助言する際のポイント
・内容のまとまりごとに順序を考慮して書く。
・（番号、）なぎ言葉、かじょう書きなど）一文は短く。

どのように書けば分かりやすいか
いくつの内容が含まれているか

学習活動4 グループで下書きを読み合い、各自、どのように助言するとよいかを考える

学習活動5 よりよい文章にするための助言の仕方について、友達の考えを聞き、本時の学習を振り返る

本授業アイデア例 ● 活用のポイント！

- 表現をよりよくするために助言する場合、児童が、調査報告文や新聞など文章の種類と特徴を捉えた上で、書く目的や意図に応じ、文章構成や表現の仕方について具体的に助言することができるように指導することが大切です。

「登場人物を中心に物語を紹介しよう」

～登場人物の人物像を複数の叙述を基に捉える～

登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉えることに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、登場人物の行動や会話など、複数の叙述を基にしながら、それらに関係付けて登場人物の特徴や性格を押さえ、人物像を捉えることについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第3学年及び第4学年以上を対象としています。

課題の見られた問題の概要と結果

A⑥ 登場人物の人物像を捉える

A⑥ 正答率 **64.1%** 『おばあさんの飛行機』を読んで、登場人物の人物像を説明するために、根拠となる表現として適切なものを選択する

学習指導要領における領域・内容

〔第3学年及び第4学年〕C ウ

授業アイデア例

単元「好きな登場人物を中心に物語を紹介しよう」(全10時間)

第一次②/10

様々な物語を読み、好きな登場人物について紹介したい物語を選ぶ

- 好きな登場人物を探したり、場面の展開を確かめたりしながら様々な物語を読む。

第二次⑦/10

登場人物の行動や会話などの叙述を基に人物像を捉える

- 登場人物のことがよく表れている叙述を探し、本文を拡大した掲示物に自分の名前を書いた付箋紙を貼る。

ごんぎつね 新美南吉

これは、わたしが……(中略)……

さびしがりや(Cさん)

…ごんは、ひとりぼっちの小さいごんぎつね…

いたずら好き(Dさん)

…夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。畑へ…

いたずら好き(Dさん)

…ちよいと、いたずらがしたくなったのです…

さびしがりや(Aさん)

さびしがりや(Cさん)

…「おれと同じ、ひとりぼっちの兵十か。」…

やさしい(Bさん)

ごんは、うなぎのつぐなひに、まず一つ、いいことをしたと思いました。

やさしい(Bさん)

ごんは、これはしまったと思いました。

「かわいそうに兵十は、いわし屋にぶんなくられて、あんなきずまでつけられたのか。」

やさしい(Bさん)

次の日も、その次の日も、ごんは、くりを…

さびしがりや(Cさん)

さびしがりや(Dさん)

…兵十のかげぼうしをふみふみ行きました。

わたしは、ごんはやさしいと思ったよ。登場人物の性格は物語のいろいろなところから分かるんだね。

Bさん

ぼくは、ここからごんはさびしがりやなのかと思ったよ。でも、ほかのところからもさびしがりやと思った友達もいるし、いたずら好き、やさしいと思った友達もいるんだね。友達の考えを聞いてみようかな。

Aさん

- 各自が捉えた人物像を確かめたり、その考えを広げたり深めたりするために、自分と**同じ叙述**を選んだ友達と交流する。(1回目の交流)

兵十のことを「おれと同じひとりぼっち」って言っているよね。ひとりぼっちって、さびしいときに使う言葉だと思うから、ごんは**さびしがりや**なのかなと思ったよ。



Cさんは、いろいろなところからごんを**さびしがりや**だと思ったんだね。

- 自分と**異なる叙述**を選んだ友達と交流する。(2回目の交流)

最初の方だけ読むと、ごんは**いたずら好き**だと思ったけれど、「兵十のかげぼうしをふみふみ…」のところから、**さびしがりや**だからいたずらしたのかと思ったよ。



Dさんは、ごんのことを**いたずら好き**で、**さびしがりや**だと思ったんだね。

登場人物のことがよく分かる叙述を探し、それを基に人物像について自分の考えをまとめます。その後1回目は、自分と同じ叙述を選んだ友達と、2回目は、自分と異なる叙述を選んだ友達と交流します。

交流を通して、人物像を表す言葉や文は物語全体に広がっており、複数の叙述を関係付けると人物像がよりはっきりすると、このことを児童が気付くことができるようになります。

第三次⑨⑩/10

選んだ本の好きな登場人物の人物像をまとめ、紹介し合う

本授業アイデア例

活用のポイント!

- 小学校学習指導要領解説国語編では、低学年の「ウ 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。」を受けて、中学年において、「ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。」を示しています。低学年の段階から、登場人物の行動を中心にするなど根拠となる叙述を明確にしながら、想像を広げて読むことができるように指導することが大切です。

「委員会活動をパワーアップするための提案をしよう」

～話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問する～

話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問することに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、事前に準備したインタビューメモを活用して、話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問することについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

課題の見られた問題の概要と結果

B ① 話の展開に応じて質問し、必要な情報を得る
〈スーパーマーケットの店長へのインタビュー〉

B ①三 正答率 **50.6%** スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを基にして、話の展開に沿った質問を書く

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 A エ
〔第5学年及び第6学年〕 B ウ

授業アイデア例

事前
(委員会活動)

各委員会が活動をより活性化させるための具体策を考え、全校に向け提案することを確認する

単元「委員会活動をパワーアップするための提案をしよう」(全6時間)

第一次①/6

委員会活動をもっと活発にするためにどうすればよいか話し合い、学習計画を立てる

ゴミを正しく分別してもらうためにはどうすればよいかな。



図書館をもっとたくさんの人に利用してもらうためにはどうしたらよいかな。

第二次②/6

インタビューの仕方を理解する

■ 本問を活用し、スーパーマーケットの店長にインタビューする場面を教師が演示することにより、よりよいインタビューの仕方に気付く。

インタビューモデルの例

店長役 よく売れている外国産のものは安いものも多いですよ。
質問役 安いものが多い**ということですが**、安い食料品が選ばれている**ということですか**。
店長役 高い外国産のものも売られています。
質問役 高い外国産のものも売られている**ということは**、安いというだけで売れているわけではない**ということですか**。
店長役 そうですね。品質重視の方も多いです。
質問役 「品質」とは、**どういうことですか**。
店長役 新鮮さや安全性など、その商品の質のことです。
質問役 **分かりました**。地産地消についても品質が関係する**のでしようか**。

「話し手の意図を捉えながら聞き、話し手の発言を受けて質問する」

- 相手の話の内容を確認した上で質問する
- 相手の話の内容を言い換えて質問する
- 相手の話の内容について、分からないところを質問する
- 相手の話の内容と関係付けて質問する

ポイント

第二次③/6

インタビューメモを作成する

■ インタビューの目的に応じて質問したいことを整理し、インタビューメモを作成する。

インタビューメモの例

(図書館の人) にインタビューしよう!

〈目的〉 K市立図書館では、**たくさんの人に利用してもらうためにどんな工夫をしているのか**を調べる。

【1 下調べで分かったこと】

- 「人形げきタイム」がある。
- 季節の本のコーナーがある。

【2 必ず質問したいこと】

見に来ている人は、どんな人が多いのか?
〈予想〉 小さい子どもが来ている。
〈答え〉 小さい子どもと家族

利用者の数は、どの季節が多いのか?
〈予想〉 夏休みの時期が多い。
〈答え〉 夏→自由研究 秋→読書の秋 どの季節も多い。

目的に照らし合わせて質問したいことを整理しておくことが大切です。

【3 追加の質問】

キーワードをメモすることで相手の意図をつかむことに役立ちます。

自分の予想と相手の答えを並べて記入することで、両者の違いを考えることができるようになります。

第二次④⑤/6

実際にインタビューに行き、取材内容を整理する

モデルを見て学んだインタビューの仕方を意識して、質問しましょう。



図書館の人の話を受けて、「小さいお子さんは家族と来る**ということですが**、小学生も来る**のですか**。」と質問したら、どんな人が来るのかよく分かったよ。



図書館の人の話を受けて、「**分かりました**。年間を通して季節のコーナーがあるので**でしょうか**。」と質問したら、その理由について、さらに詳しく話してくれたよ。

第三次⑥/6

取材内容を基に、自分たちにできそうなことを考えて、提案書を書く

事後
(委員会活動)

それぞれが書いた提案書を持ち寄って検討し、実際に活動に生かす内容を決定し、実践につなげていく

本授業アイデア例

活用のポイント!

- 事前にインタビューメモを作成することで、自分が聞きたいことを明確にし、インタビュー全体に対する見通しをもちながら話の展開に沿って質問できるようにするなど、主体的に聞くことができるように指導することが大切です。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、話し手の発言を受けて質問する姿などを具体的に示し、それを実際の生活場面において使う機会をもつことが大切です。そうした機会を通して、話し手と聞き手とが補完し合うことでより効果的な情報の伝達が実現するということを、児童が実感できるようにします。

「自分で課題をもち、活動を報告する文章を書こう」

～目的や意図に応じ、自分の考えが読み手に分かるように書く～

目的や意図に応じて、グラフや表を基に、自分の考えを書くことに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、自分の考えを説得力をもって伝えるために、文章全体の構成を考えたり、図表やグラフなどの根拠となる資料を用いたりしながら、活動報告文を書くことについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

課題の見られた問題の概要と結果

B 2 活動報告文を書く〈「早ね早起き朝ごはん」運動〉

B 2二(1) 正答率 **51.5%** 「早ね早起き」活動の課題について、〈図2〉の結果を基に書く

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 B エ

授業アイデア例

単元「活動を報告する文章を書こう」(全10時間)

第一次①/10

活動する目的を確認し、学習計画を立てる

健康な生活のために、まず、「早ね早起き」活動に取り組んでみたいかな。



目標設定

活動計画・内容

実際の活動

【活動報告文作成のプロセス】



次の活動計画



活動報告文を書いて、活動に取り組んだ成果を伝えたいし、他の人の活動の様子も知りたいな。



次の活動をよりよくするために活動報告文にまとめることが大切なんだ。

第一次②/10

活動報告文を書く目的や意図を話し合い、構成を考える

目的や意図を明確にして、活動報告文を書くことが大切です。



文章の種類と特徴について確認し、文章全体の構成の効果を考えることが大切です。

調査報告文の構成例

【始め】 調査の目的や方法
【中】 調査の結果
【終わり】 調査の結果から考えたことや調査後の感想

活動報告文の構成例

【始め】 活動の目標
活動計画・活動内容
【中】 活動の成果と課題
【終わり】 解決方法

調査報告文や活動報告文など文章の種類によって、文章全体の構成は違うんだね。

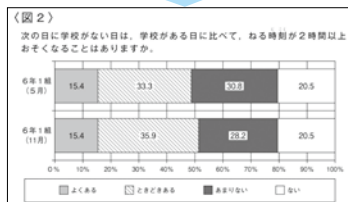


活動報告文では、実際に活動したからこそ気付いた成果や課題、課題を解決するための改善策が書けるね。

第二次③～⑧/10

図表やグラフなどで表した活動内容から活動の成果と課題を明らかにし、活動報告文を書く

図表やグラフなどを用いて、課題について読み手に伝わるように記述するために



5月と11月でほとんど変化がない
↓
次の日に学校がない日に、ねる時間が2時間以上おそくなる人の割合が減っていないことは課題である。

数値や言葉を使って、課題について具体的に記述するために

〇だいたいを表す言葉
だいたいとおおむね
約 おおよそ
〇くらべる言葉
増える 減る 増加 減少
上回る 下回る 上昇 低下
多い 少ない 多い 少ない
〇数の表し方
〇% 〇割 〇人

図表やグラフなどから読み取ったことを書く際に使う言葉を例示し、適切に使って課題について具体的に書くようにします。



課題を解決する方法として、自分の考えを記述するために

〈表2〉 ねる時間が2時間以上おそくなる理由は何ですか。(いくつ答えてもかまいません。)(6年1組 11月)

夜おそくまでテレビを見たり、ゲームをしたりしているから。	20人
夜おそくまで友達とメールなどをしていいるから。	14人
休みの日は「健康せんげんカード」に記録しなくてもいいから。	10人
家族のみんなも起きているから。	4人
その他	7人

課題の根拠や理由となる図表やグラフなどを基にして、課題とその解決方法について自分の考えをまとめ、それらを用いながら書くようにします。



第三次⑨⑩/10

活動報告会を開き、活動を振り返るとともに次への活動の見通しをもつ

本授業アイデア例

活用のポイント!

- 活動に取り組んだ成果や課題を書く際は、活動内容を図表やグラフなどにまとめ、それらを根拠として示しながら書くことで、読み手への説得力が高まるということを、児童が実感できるように指導することが大切です。

「興味のある職業について調べ、リーフレットで紹介しよう」

～文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む～

目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むことに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、児童が興味・関心をもった職業について、調べたこととそこから考えたことをリーフレットにまとめ、紹介することについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

授業アイデア例

単元「興味のある職業について調べ、リーフレットで紹介しよう」(全8時間)

学校や児童の実態、他教科等との関連を考えて、自分の趣味、クラブ活動、好きなスポーツなどを紹介すること考えられます。

〈主な学習活動〉

〈指導上の留意点〉

学習過程

第一次

自分が選んだ職業について調べ、リーフレットで紹介する

- ① 教師による職業紹介や職業に関する新聞記事の紹介、学校図書館担当職員等によるブックトークを聞き、職業について関心をもつ。
- ② 自分が選んだ職業について、調べたこととそこから考えたことをリーフレットにまとめ、紹介するための学習計画を立てる。

- 職業に関する新聞記事を紹介するなどして、課題意識を高めることができるようにする。
- 職業紹介やブックトークを行い、児童が学習に対する興味・関心を高め、学習に見通しをもって取り組むことができるようにする。
- 自分が選んだ職業について調べるために、次のことを確認する。
 - ・ 本の題名や種類などに注目したり、目次や索引などを利用して検索したりすること。
 - ・ どのような言葉や文に着目すればよいのかということ。

第二次

- ③④ 本問の【資料1】と【資料2】を読み、パン職人の仕事について調べ、特に心に残ったことを中心に自分の考えをまとめる。
- ⑤ パン職人の仕事について調べたこととそこから考えたことを必要に応じてペアやグループ、全体で交流する。

- 【資料1】と【資料2】だけでは必要な情報を得ることができない場合は他の本を探して読んでよいことを伝え、本の探し方について確認する。
- 調べたことと自分の知識や経験、考えなどを関係付けながら自分の考えをまとめることができるようにする。
- 必要な情報の取捨選択の仕方、調べたこととそこから考えたことのまとめ方などに着目して交流することで、自分の選んだ仕事の紹介に生かすことができるようにする。

第三次

- ⑥⑦ 第二次の学習を生かし、自分が選んだ職業について、自分が探した本などから必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を関係付けたりして、調べたこととそこから考えたことをリーフレットにまとめる。
- ⑧ リーフレットを基に、学級で紹介し合い、互いに感想を伝え合う。

- 第二次での学習を想起させ、自分の紹介したい内容について書かれた複数の本や文章を選び、内容を比べながらまとめることができるようにする。
- 調べる中で、新たな疑問をもったり、興味・関心をもったりしたことがあった場合は、他の本などを探す必要があることを確認する。
- 互いに紹介し合い、感想を伝え合うことで、自分の考えを広げたり深めたりできるようにする。

単元を通して、自分が選んだ職業について必要な情報が書かれた本や文章を読む

本授業アイデア例

活用のポイント!

- 児童が課題解決に向けて、複数の本を活用できるようにするために、学校図書館担当職員や公立図書館等と連携を図ることが大切です。
- 必要な情報を得るために本を探して読んだり、調べていくうちに新たな疑問がわき、別の本を探して読んだりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるようにすることが大切です。その際、調べたい言葉を別の言葉に置き換えたり、必要な情報の中から手掛かりとなる言葉を決め、それを基に検索したりするなど、目的に照らして必要な本や資料を児童自ら選ぶことができるように、低学年から意図的・計画的に指導することが必要です。

課題の見られた問題の概要と結果

B③ 将来なりたい職業について調べ、紹介する

〈職業「パン職人」〉

B③三 正答率 **53.2%** 「パン職人」について、紹介したい内容をまとめて書く

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 C ウ

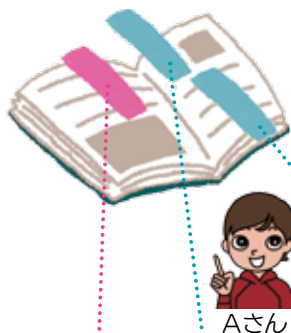
〔第5学年及び第6学年〕 B ウ

第二次③／8

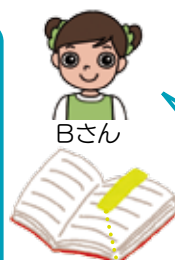
パン職人について書かれた本を選んで比べて読み、必要な情報を付箋紙にまとめる

本や文章を読む際は、自分にとって必要な情報の中心となる語に着目させ、目次や索引、見出しなどを手掛かりにしながら情報を検索できるように指導します。例えば、「仕事内容」→「どんな仕事」、「～になる方法」→「～になるには」→「～への道」など、別の言葉に置き換えて、必要な情報を探ることができるようにします。

ポイント



仕事内容やパン職人になる方法をもっと調べてみたい。ほかの本の目次にある「仕事内容」「～への道」などの言葉に着目して調べてみよう。



ほかの本でパン職人について調べていたら、「子供のうちにいろいろなものを食べることが大切」という見出しが気になって読んでみたよ。

第二次④／8

特に心に残ったことを中心に、付箋紙にまとめたことや本を読み返し、自分の考えをまとめる

〈調べて分かった事柄〉

焼き立てのパンが店にならび、お客様のうれしそうな声が聞こえた時は、パン職人をやっているよかったと実感する。



苦労と喜びが心に残ったから、「資料2」を読み直してみようかな。

パンを焼くだけでなく、お店を清潔に保つことやお客様の好みを考えた新商品の開発などといった仕事もある。



パン職人になるまでと仕事内容が気になるな。

パンを焼くことやお店を清潔に保つこと、さらには新商品の開発などといった仕事もある。



パン職人の仕事内容と今から準備しておくことが心に残ったわ。

〈考えたこと〉

谷口さん
パン職人は、毎日同じ味になるように作るむずかしさはあるけれど、焼き立てのパンが店にならび、お客さんに喜んでもらえた時にやりがいを感じることができる。仕事をする上で苦労はあるけれども、その分、喜びもたくさんあるということが分かった。

Aさん
パン職人になるには、自分の思うとおりのパンを焼くだけではなく、お客様の立場に立って仕事をするのが大切だと思った。それから、パン職人になるためには、いろいろな方法があることが分かり、パン職人になる道は一つではないことに気付いた。

Bさん
子どものころから、いろいろなものを食べることで味のちがいが分かるようになるのではないかな。それが新商品の開発につながるのだと思った。それを確かめるためには、別の本で調べたり、パン職人に聞いたりしたらよいと思う。

第二次⑤／8

資料の取捨選択の仕方やまとめ方などについて交流し、自分の選んだ仕事の紹介に生かす

ぼくが調べている電車の運転手も、お客さんのことを考えて仕事をしていると思うな。「乗客」という言葉に気を付けてもう一度読み直してみよう。



Bさんの調べていた「今から準備しておくこと」は参考にしたいな。電車の運転手の場合も、今から準備しておいた方がいいことがあるかどうか、別の本も調べてみよう。

第三次⑥⑦⑧／8

自分が選んだ仕事を紹介する内容についてまとめ、紹介する

参照▶「平成28年度 報告書 小学校 国語」P.70～P.78,「平成28年度 解説資料 小学校 国語」P.52～P.59

「『答え』が出てても問い続けよう」

～条件を変えて発展させたり，理由を考えたりする～

B①の結果を分析すると，面積が 1 cm^2 小さくなることの説明を解釈し，用いられている考えを別の場面に適用することに課題が見られました。算数では，問題を解決した後，学習したことを児童自らがさらに発展させて新たな問題を見いだしたり，数値や形などの条件の異同を確認しながら理由を考えたりするなどの学習が大切です。本授業アイデア例では，問題を解決した後さらに，児童自らが新たな問いを見いだそうとする態度を育てることを狙いとした授業を紹介します。

授業アイデア例

正方形の縦の長さを 1 cm 短くし，横の長さを 1 cm 長くすると，面積はどうなりますか。

① 1 辺の長さが違ういくつかの正方形の面積について，図や式などを用いて調べる。

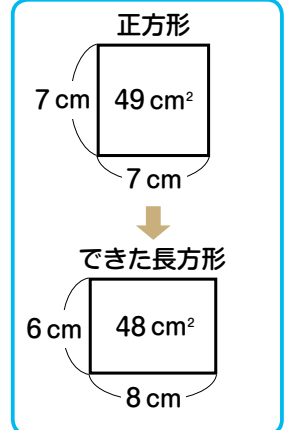
② できた長方形の面積は，もとの正方形の面積より 1 cm^2 小さくなることを確認する。



教師

辺の長さを 1 cm 変えると，面積は 1 cm^2 小さくなりましたね。

それでは，変える長さを 2 cm にすると，面積はどのように変わりますか。



③ 場面を変えて結果を見直す。



面積は 2 cm^2 小さくなるんじゃないかな。



すばらしいですね。辺の長さを 1 cm 変えたときのことをもとに予想したのですね。

だって， 1 cm のときは 1 cm^2 小さくなったからね。



実際に 1 cm のときと同じように調べてみよう。



ポイント

数値や形を変えた場合どうなるかについて，子どもが意識できるようにしましょう。必要に応じて数値や形を変えるきっかけを教師が与えることも大切です。

1 辺が 7 cm のとき				1 辺が 8 cm のとき			
たて	横			たて	横		
7	\times	7	$= 49$	8	\times	8	$= 64$
↓ 2cm 短く	↓ 2cm 長く			↓ 2cm 短く	↓ 2cm 長く		
5	\times	9	$= 45$	6	\times	10	$= 60$
面積は 4 cm^2 小さくなる。				面積は 4 cm^2 小さくなる。			

1 辺が 9 cm のときも，面積は 4 cm^2 小さくなるね。



変えた長さは 2 cm なのに，なぜ面積は 4 cm^2 小さくなったのかな。



ポイント

子どもが理由を説明する必要性を実感できるようにしましょう。そのためには，条件を変えても同じ結果になることに子どもが気付いたり，予想と異なる結果になったことに疑問をもったりできるように，授業の展開を工夫することが大切です。

④ 得られた結果について，そのようになる理由を考え説明する。



面積が 4 cm^2 小さくなる理由について考えてみましょう。

課題の見られた問題の概要と結果

B 1 きまりの発展的な考察(面積調べ)

- B 1(1) 正答率 **92.6%** 1 辺が 9 cm の正方形の縦と横の長さを変えたときの面積を求める式と答えとして、ふさわしい数値の組み合わせを書く
- B 1(2) 正答率 **45.4%** 正方形の縦の長さを 2 cm 短くし、横の長さを 2 cm 長くすると面積が 4 cm^2 小さくなることの説明を書く

学習指導要領における領域・内容

〔第 3 学年〕 A 数と計算 (3) アイ

〔第 4 学年〕 B 量と測定 (1) アイ

⑤ さらに条件を変え、発展的に考える。



それでは、辺の長さを 3 cm 変えると、面積は 9 cm^2 小さくなるのかな。



辺の長さを変えようとしているだけでなく、面積まで予想していることがすばらしいですね。

ポイント

発展的に考えようとする子どもの態度を価値付けることが大切です。

本授業アイデア例 ● 活用のポイント!

本設問に限らず、日々の授業でも、解決した後さらに、「それでは、…。」、「なぜ、…。」などと問い続けることで数値や形を変えて発展させたり、理由を考えたりする授業展開を心がけることが大切です。

条件を変えて発展させたり、理由を考えたりする活動の例

〔第 2 学年〕

「2 の段と 3 の段の答えをたすと、5 の段の答えになっている。」

②	2	④	6	8	10	12	14	16	18
③	3	⑥	9	12	15	18	21	24	27
④	4	8	12	16	20	24	28	32	36
⑤	5	⑩	15	20	25	30	35	40	45

それでは

2 の段と 4 の段の答えをたすと、6 の段の答えになるのかな。

$$\begin{array}{lcl} 2 \text{ の段} & 2 \times 3 = 6 & \\ 4 \text{ の段} & 4 \times 3 = 12 & \\ 6 \text{ の段} & 6 \times 3 = 18 & \end{array} \quad \begin{array}{l} \\ \\ \end{array} \quad \begin{array}{l} 6 + 12 = 18 \end{array}$$

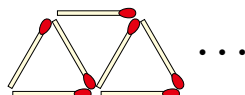
なぜ

なぜ 6 の段の答えになるのかな。

$$\begin{array}{lcl} 2 \times 3 = 6 & \left\{ \begin{array}{c} \bullet \bullet \bullet \\ \bullet \bullet \bullet \end{array} \right\} & \\ 4 \times 3 = 12 & \left\{ \begin{array}{c} \bullet \bullet \bullet \bullet \bullet \bullet \\ \bullet \bullet \bullet \bullet \bullet \bullet \end{array} \right\} & \\ & & 6 \times 3 = 18 \end{array}$$

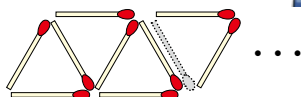
〔第 4 学年〕

「三角形 1 個でマッチ棒 3 本
三角形 2 個でマッチ棒 5 本
三角形 3 個でマッチ棒 7 本」
「マッチ棒は 2 本ずつ増えている」



なぜ

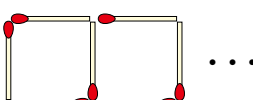
三角形なのになぜ 3 本ずつ増えないのかな。



1 本重なるからだね。
だから 2 本ずつ増えるね。

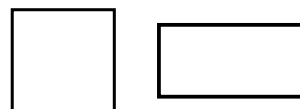
それでは

四角形だったら、
マッチ棒は何本ずつ
増えていくのかな。



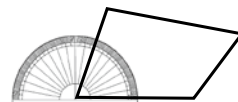
〔第 5 学年〕

「正方形と長方形の 4 つの角の和は 360° になる。」



それでは

ほかの四角形も 360° になるのかな。



測ってみると 360° のようだけど…。

なぜ



$$180 \times 2 = 360$$

それでは

五角形の 5 つの角の和は何度になるのかな。

「グラフを批判的に考察しよう」

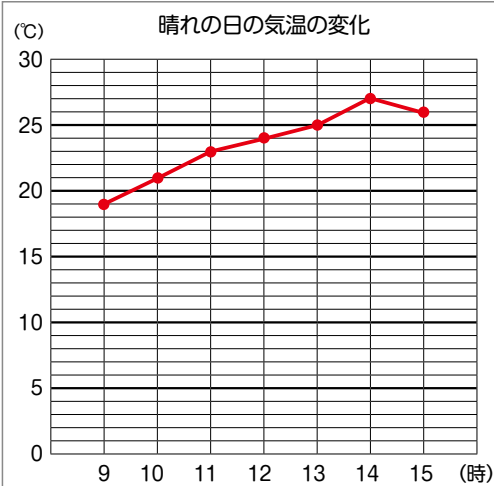
～折れ線グラフを的確に読み取り，目的に応じてグラフを表現し直す～

B④(3)の結果を分析すると，グラフから貸出冊数を読み取り，それを根拠に，事柄を正しく判断することに課題が見られました。本授業アイデア例では，日常生活の場面で，目的をもって表現された2つのグラフについて，目盛りの幅の違いに気づき，そのことからグラフを比較しやすいように表現し直し，事柄を的確に判断できるようにすることを狙いとした授業を紹介します。

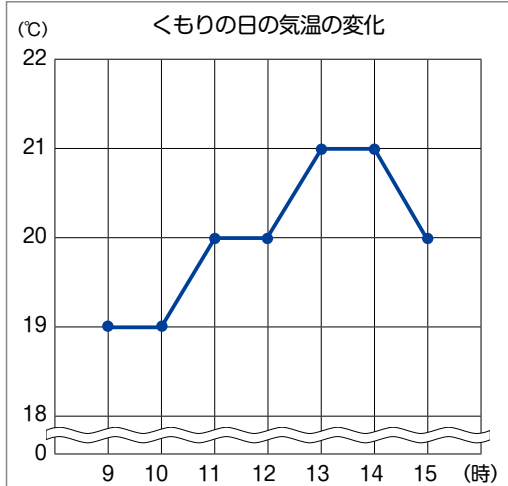
授業アイデア例

A班は晴れの日，B班はくもりの日について，午前9時から午後3時までの気温の変化を，下の折れ線グラフのように表しました。

A班



B班



① 2つのグラフの変化の様子を比較し，1目盛りの幅の違いに気付く。



教師

10時から11時までの間で，晴れの日とくもりの日のどちらの方が気温の変わり方が大きいでしょうか。



10時から11時の間の気温の変化を比べると，くもりの日の方が，グラフの傾きが急に見えるから，気温の変化も大きいと思います。



でも，10時と11時の気温を読み取ると，晴れの日
は21°Cから23°Cで2°C上がっていて，くもりの日
は19°Cから20°Cで1°C上がっています。

1目盛りの幅が違うから，グラフの傾きだけでは比べられないね。



ポイント

グラフを比較するときは，それぞれの目盛りの幅や数値などに留意する必要があることに気付かせることが大切です。

② 気温の変化を比較できるようにグラフを表現し直し，グラフの特徴を話し合う。



2つの気温の変化は，グラフをどのように変えると比べやすくなりますか。



それぞれのグラフの目盛りの幅をそろえるとよいと思います。



だったら，1つのグラフ用紙に晴れの日とくもりの日を重ねてかくと，比べやすいと思います。

課題の見られた問題の概要と結果

B ④ 資料の読み取りと判断の根拠の説明 (本の貸出冊数調べ)

B ④(3) 正答率 **25.0%**

A小学校とB小学校の図書委員が表したグラフを見比べて読み取った事柄として正しくない事柄について、正しくないわけを書く

学習指導要領における領域・内容

〔第4学年〕D 数量関係 (4) イ



10時から11時までの間の気温を比べると、晴れの日の方が、グラフの傾きが急だから、気温の変わり方が大きいと言えます。



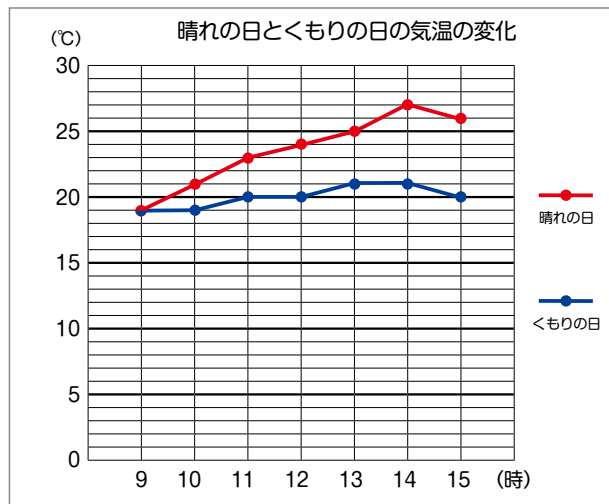
グラフ全体を見ると、晴れの日のは気温の変わり方は大きいけど、くもりの日の気温の変わり方はあまり大きくありません。



1つのグラフに表すと、晴れの日とくもりの日の気温の変わり方が比べやすくなるね。

ポイント

グラフの特徴について考察したことを基に、目的に応じたグラフに表現し直すことが大切です。



本授業アイデア例

活用のポイント!

整理した資料から生まれた新たな疑問を解決するために、資料を収集し直したり、伝えたいことがよりの確に伝わるように、グラフを表現し直したりすることが大切です。

資料を収集し直す活動の例

「各学校の月ごとの貸出冊数 (冊)」

学校	月	4月	5月	6月	7月	合計
A小学校		986	2918	3414	2420	9738
B小学校		849	2523	2938	2095	8405



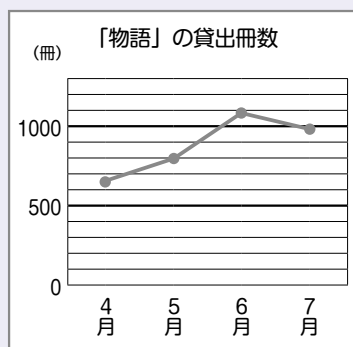
どちらの学校の子どもの方がよく本を借りているかな。1人あたりの貸出冊数で比べてみよう。



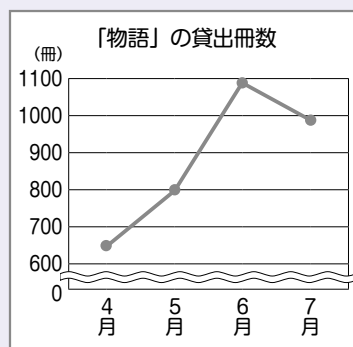
それなら、各学校の児童の人数を調べる必要があるね。

さらに必要な資料を集める

グラフを表現し直す活動の例



グラフを表現し直す



このグラフだとあまり変化があったように見えないね。



目盛りの幅を変えたり、600冊未満の目盛りを省略したりしよう。



これなら変化の様子が見やすいね。



表したいことに応じて、グラフの表現の仕方を工夫することが大切なのですね。

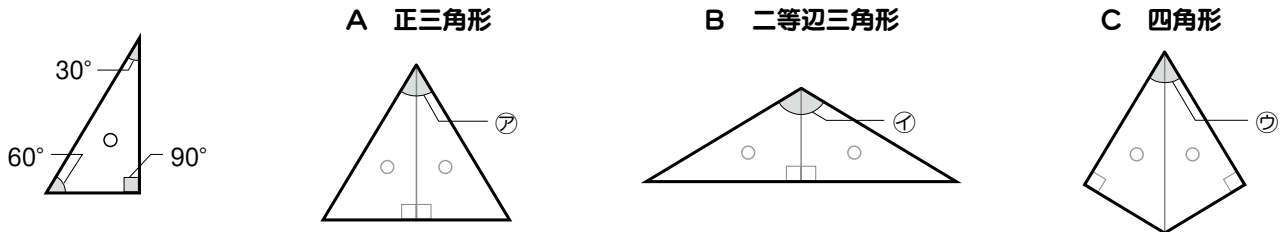
「式の意味を考え説明しよう」

～構成された図形と式を関連付ける～

B⑤(1)の結果を分析すると、示された除法の式と構成された形を関連付け、角の大きさを基に、式の意味の説明を記述することに課題が見られました。本授業アイデア例では、実際に図形を構成する活動を振り返り、図形の構成要素を基に、式の意味を論理的に説明できるようにすることを狙いとした授業を紹介します。

授業アイデア例

三角定規を2枚使って、同じ長さの辺をあわせて、下の3種類の図形をつくりました。



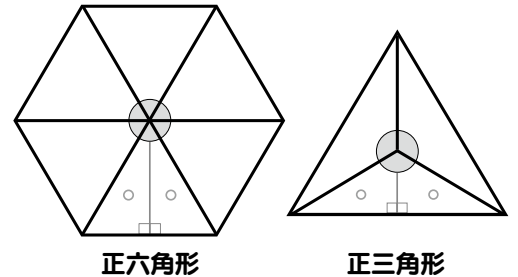
教師

これらの図形の中から1種類を選んで形をつくります。㊲, ㊱, ㊳のそれぞれの角が1つの点のまわりに集まるように、選んだ図形を並べていくと、どのような形ができますか。

① Aの正三角形を並べて、どのような図形ができるか確かめる。



㊲の角が1つの点のまわりに集まるようにAの正三角形を並べていくと、6つで、正六角形ができました。



正六角形

正三角形

② Bの二等辺三角形を並べて、どのような図形ができるか確かめる。



実際に並べてみると、3つで正三角形ができました。

③ Bの二等辺三角形3つで、正三角形ができた理由を式を用いて論理的に説明する。



Bの二等辺三角形では、どうして3つでぴったりできたのでしょうか。式を使って説明できませんか。



$360 \div 120 = 3$ だからです。

なぜ $360 \div 120 = 3$ なのでしょう。

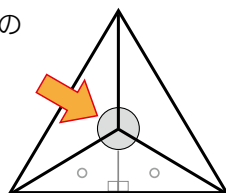
$360 \div 120 = 3$ はどのようなことを計算しているのかを説明しましょう。

ポイント

式の意味を確認する問いかけをし、図形と式を関連付けて説明できるようにすることが大切です。



360は、ここの角の大きさのことです。



120は、㊱の角の大きさです。



360° を今まで学習した言葉で説明できますか。

360° は1回転した角の大きさです。



課題の見られた問題の概要と結果

B ⑤ 図形の構成と論理的な考察(三角定規でつくる形)

B ⑤(1) 正答率 **7.0%**

示された形をつくることができることを説明する式の意味を、数や演算の表す内容に着目して書く

学習指導要領における領域・内容

〔第3学年〕A 数と計算 (4) ア
〔第4学年〕B 量と測定 (2) アイ
〔第3学年〕C 図形 (1) ア
〔第5学年〕C 図形 (1) アウ
〔第3学年〕D 数量関係 (1)



1回転の角の大きさの中に④の角が3つ入るんだね。

わり切れるから、3つでぴったりつくれるんだね。



$360 \div 120 = 3$ の式の意味をノートに書いて整理しましょう。

ポイント

学級全体で共有した式の意味を、児童一人一人が振り返って整理することができるようにすることが大切です。その際、「数値が何を表しているか」と「どのようなことを計算しているのか」を説明できているかを確認することが大切です。

④ ③で明らかになった式の意味を基に、**Cの四角形**でもぴったり並べて図形をつくることができるか考える。



それでは、**Cの四角形**でもぴったり形がつくれるのかな。

④の角は 60° だから、 $360 \div 60 = 6$ でわり切れます。**Cの四角形**では6つでぴったりつくれそうだね。



ポイント

明らかになった式の意味を他の場面に適用し、説明する場を設けることが大切です。

本授業アイデア例 ● 活用のポイント!

式の意味を説明する際には、図や問題場面と関連付けながら考察することが大切です。

他の調査問題(B ③(1))の場面でも、式の意味を考え説明する力を育む学習活動を展開することができます。



1人分のメダルを作るのに必要なリボンは80 cm です。
24人分のメダルの材料として、今あるリボン 2000 cm で足りるかどうかを考えましょう。



$2000 \div 80 = 25$



$2000 \div 24 = 83.3\cdots$



$80 \times 24 = 1920$



$2000 \div 80 = 25$ の式は、どのようなことを表していますか。



2000 は今あるリボンの長さです。



80は1人分のリボンの長さです。



$2000 \div 80$ は、2000cmのリボンから80cmのリボンを何人分取ることができるかを計算しています。25人分取ることができるので、24人分の材料として足りります。

授業アイデア例 Q&A

Q 授業アイデア例は、
どのようなときに
活用できるのですか？

A ●日々の授業や教材研究
●各学校での研修会や研究授業
●各教育委員会での研修会の資料
など、課題の解決に向けた様々な場面で
御活用いただけます。

この授業アイデア例が、先生方それ
ぞれの「アイデア」の広がりにつながっ
ていくことを期待しています。

Q 課題を把握して、授業の
改善を図りたいのですが、
授業アイデア例の他にも
参考になるものがありますか？

A 授業アイデア例は、解説資料・報告書と併
せて御活用いただくと効果的です。各アイディ
ア例に「参照▶」として該当ページを示してい
ますので、解説資料や報告書も御覧ください。

Q 授業アイデア例は、
小6や中3の担当が
参考にするものですか？

A 全ての先生が活用できるものを目指して
作成しています。

本調査は小5・中2までの内容を出題し
ており、本調査で見られた課題は、小6・
中3だけではなく、学校全体、校種を通じ
た系統的・継続的な指導によって改善を図
っていくことが大切です。

また、国語や算数・数学の「アイデア」を
他の教科等で活用することも考えられます。

Q 授業アイデア例に示して
あるTYPE I・II・IIIとは
何ですか？

A 本授業アイデア例では、調査結果か
ら明らかになった課題の解決に向けた観
点として次の3つのタイプを設けており、
様々な方向から課題の解決に取り組める
ようにしています。

児童生徒のつまずきの状況を把握
し、その解決を図りたいときは

TYPE
I

短時間で知識・技能の定着を図り
たいときは

TYPE
II

数時間にわたる学習過程の中で、知識・
技能の習得と活用を図りたいときは

TYPE
III

詳しくは、授業アイデア例の見方（P.1～P.2）を御覧ください。

Q 過去の授業アイデア例
や解説資料・報告書はどこ
で見ることができますか？

A 国立教育政策研究所のウェブサイト
で見ることができます。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

